

広域的地域活性化基盤整備計画

けん ぼく ひた ちいき
県北・日田地域

おおいた
大分県

なかつ し ひたし ぶんごたかだし うさ し
関係市町村(中津市、日田市、豊後高田市、宇佐市)

第4回変更:平成21年12月

当初:平成19年9月

注)・「関係市町村」欄には、広域的地域自立・活性化法第5条第5項の規定による意見聴取が必要な市町村をすべて記載すること。
・様式は、A4長辺側を、2箇所ホチキス留めすること。

目次

○ 広域的地域活性化基盤整備計画の目標および計画期間	1
○ 拠点施設	2
○ 広域的地域活性化基盤整備計画の整備方針と基本的な方針等との整合性	3
○ 交付対象事業等一覧	4
○ 拠点施設・重点地区	5
○ 整備方針概要図	6

広域的地域活性化基盤整備計画の目標及び計画期間

都道府県名	大分	計画の名称	県北・日田地域
計画期間	平成19年度～平成23年度	交付期間	平成19年度～平成23年度

【広域的特定活動】
重要港湾中津港背後地を拠点施設とするダイハツ九州中津工場を核とした自動車関連部品の製造や物資の流通

【目標】
地場企業の自動車関連産業参入促進、移住・定住の促進による雇用者の確保により、地場産業と進出企業の共生・発展を図り、自立・活性化した北部九州の中核地域を形成する。

目標設定の根拠

【経緯及び現況】
地方都市拠点地域の指定を受けている本計画区域は、大分・福岡の県境に南北にのびるベルト地帯で、県境を超えた広域交流の結節点として一体性が高まってきている地域であり、重要港湾中津港背後地に集積しつつある自動車関連企業等を核として、計画区域内に自動車関連部品工場や物流センター等の進出・拡大が進みつつある。また、九州圏を牽引する多様な都市機能が集積し発展している北部九州の中心地である福岡・北九州経済圏から50kmという位置にあることから、自動車産業の集積が急速に進行している北部九州の中核的地域として県勢発展を担う地域として期待されている。

【課題】
自動車関連企業等の進出による雇用創出効果を打ち消している地場産業の低迷や過疎化の解決に向けた地域活性化施策の推進、企業活動の動向に合わせた物流基盤の整備は、厳しい県財政状況の中で困難な状況にある。
現状のままでは、労働力供給の低下と基盤整備の遅れから、企業立地・拡大の好機を取り逃すことになりかねない。

【将来ビジョン(中長期)】
県北・日田広域的な地域活性化基盤整備計画を策定し、中津港背後地周辺を拠点とした物流基盤整備の推進、生活環境整備等による移住・定住促進、自動車関連産業に参入できる能力を持った地場企業の育成に地域自立・活性化交付金を活用して取り組むことにより、県勢発展を担う北部九州の中核地域としての位置付けを確立する。

目標を定量化する指標

指標	単位	定義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値		目標値	
					基準年度		目標年度
自動車関連産業の付加価値額	億円	自動車関連産業に進出した企業	地場企業の参入促進、地場産業と進出企業の共生・発展	524.8	H17	562.9	H24
各市の将来目標人口	人	国勢調査	移住・定住促進による雇用者の確保	244,456	H17	233,231	H27

拠点施設

施設名	中津港背後地の工場群	所在地	大分県中津市昭和新田、田尻崎、大新田
設置主体	ダイハツ九州(株)等の民間企業	管理・運営主体	ダイハツ九州(株)等の民間企業
設置(予定)年月	平成16年12月(ダイハツ操業開始)	拠点施設の区分	法第2条2項5号 工業団地
広域的特定活動の区分	法第2条1項1号ニ及びホ(移住促進)	拠点施設の整備の有無	無
拠点施設の現況及び計画期間内の整備計画等 <概要及び整備計画> 拠点施設の核であるダイハツ九州中津工場は、平成16年に操業を開始し、平成19年末に完成する第2工場により生産能力が年間25万台から48万台となり、本格的な海外輸出も開始する。ダイハツ九州中津工場による雇用はH18年10月時点には約1,900人(派遣社員を含む)、将来は2,000人以上になる予定。 <拠点施設・拠点施設整備事業と基幹事業との一体性> 基幹事業は、計画区域内の自動車関連部品工場や鳥栖エンジン工場等の北部九州内の関連工場からの部品搬入、また完成車両の陸送などの物流を担う道路、拠点施設及び計画区域内の関連部品工場に従事する雇用者の通勤等の生活道路の整備である。 <目標と広域的特定活動・拠点施設との関係> 地場企業の自動車関連産業参入促進や一次部品メーカー等の立地・拡大により、計画区域内から拠点施設に供給する部品を増加させる(域内調達率の拡大)。また、更なる拠点施設への企業集積も視野に、関連産業への労働需給を確保する。			
拠点施設で行われる広域的特定活動の内容 <現況> 平成19年12月より拠点施設の核であるダイハツ九州の第2工場が操業開始、平成19年度の生産計画は年間250,000台を予定していた。 <将来> 第2工場により生産能力が年間250,000台から480,000台となり、世界戦略車を年間60,000台生産予定(うち18,000台はトヨタ自動車に供給、イタリヤに20,000台輸出、中東・アフリカに16,000台輸出)。			
広域的特定活動との関係 <拠点施設整備の蓋然性> 現時点では拠点施設自体を整備する予定はない。 <拠点施設に設定した理由> ダイハツ九州の中津市への立地を機に、中津港背後地に自動車関連部品メーカーや流通業が集中的に立地してきた。自動車産業の集積が急速に進行している北部九州における部品の域内調達率拡大の要請は、計画区域内の企業にとっては受注拡大の好機であり、地場企業にとっては自動車産業への参入機会の創出に期待が高まってきている。また、現在ダイハツ九州による雇用は1,900人であり、計画区域内における雇用創出は上記による関連企業分も含め更に増加が見込まれる。以上から、ダイハツ九州(株)中津工場を核とした中津港背後地を拠点施設に設定した。			
重点地区(設定する場合に記述) ※設定しない			

広域的地域活性化基盤整備計画の整備方針と基本的な方針等との整合性

計画の整備方針		方針に合致する主要な事業	
中津港を拠点とした物流基盤整備の促進、生活環境整備等による移住・定住の促進		【基幹事業】 ・道路事業(新設1箇所、改築8箇所、修繕4箇所) 【関連事業】 ・国道10号中津バイパスなどの道路事業 ・重要港湾中津港改修事業 ・団塊の世代活力支援事業(県外居住者のUJIターンを推進)	
自動車関連産業に参入できる地場企業の育成等		【提案事業】 ・自動車関連産業新規参入促進事業 【関連事業】 ・自動車関連産業企業力向上推進事業 ・団塊の世代活力支援事業(産業活動への参入)	
効率的な企業立地、良好な生活環境の形成に向けた土地利用計画の検討		【提案事業】 ・事業活用調査(都市政策推進費)	
基本的な方針等との整合性(※1)			
区分	整合性等の有無	左記の理由等	
① 広域的地域活性化のための基盤整備に関する基本的な方針との適合の有無	有 ・ 無	基本方針に沿って計画を検討した	
② 国土形成計画、社会資本整備重点計画、環境基本計画との調和の有無	有 ・ 無	九州圏域の視点による計画背景整理等、上位計画として意識した	
③ 北海道総合開発計画、沖縄振興計画との調和の有無(北海道及び沖縄のみ回答)	有 ・ 無		
④ その他の計画等との整合性の有無	有 ・ 無	大分県北・日田地方拠点都市地域基本計画の目的趣旨に整合	
⑤ 関係市町村への意見聴取の有無(※2)	有 ・ 無	大分県北・日田地方拠点都市地域整備推進協議会に対し意見照会(中津市、日田市、宇佐市、豊後高田市)	
⑥ 他の都道府県への意見聴取の有無(※2)(他の都道府県との境界にかかる計画の場合に回答)	有 ・ 無	他県と連動、県境を跨ぐ事業はない	
広域地方計画協議会での取扱い(※3)	有 ・ 無	大分県内で完結する計画内容と考えている	
その他			

交付対象事業等一覧表

交付対象事業費 (a)	2,878	交付限度額(b)	1295.1	国費率 (b/a)	0.45
-------------	-------	----------	--------	-----------	------

変更は赤字(平成21年12月)

【基幹事業】

(単位:百万円)

事業	細項目	事業箇所名	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体事業費	交付期間内事業費	交付期間内		交付対象事業費	環境影響評価	
				開始年度	終了年度	開始年度	終了年度			うち官負担分	うち民負担分		対象有無	手続終了年月
道路		(主)森耶馬溪線<山移工区>	0.6km	14	20	19	20	206.000	90.000	90.000		90.000	無	
道路		(一)万田四日市線<福島工区>	1.7km	13	23	19	23	1,320.000	909.900	909.900		909.900	無	
道路		(主)豊前耶馬溪線<川原口2工区>	0.3km	18	21	20	21	99.680	99.680	99.680		99.680	無	
道路		(主)豊前耶馬溪線<大野工区>	0.5km	18	21	20	20	165.000	65.220	65.220		65.220	無	
道路		(一)鍋島植野線<植野工区>	0.8km	7	23	20	23	730.000	560.200	560.200		560.200	無	
道路		(一)下時枝今津停車場線<植野工区>	0.3km	19	20	20	20	47.000	45.000	45.000		45.000	無	
道路		(主)山香院内線<且尾工区>	1.2km	15	23	20	23	900.000	610.000	610.000		610.000	無	
道路		(一)久木野尾尾立線<六郎丸2工区>	0.5km	16	21	19	21	290.000	111.000	111.000		111.000	無	
道路		(一)高田港線<呉崎工区>	0.2km	19	21	19	21	128.000	132.000	132.000		132.000	無	
道路		国道212号<渡里工区>	2.0km	19	20	19	20	80.000	80.000	80.000		80.000	無	
道路		国道212号<万田工区>	1.0km	19	20	20	20	40.000	40.000	40.000		40.000	無	
道路		国道213号<呉崎工区>	18.0km	19	20	19	20	26.000	26.000	26.000		26.000	無	
道路		国道387号<齋藤工区>	3.5km	19	20	19	20	50.000	50.000	50.000		50.000	無	
合計								4,081.680	2,819.000	2,819.000	0.000	2,819.000		

【提案事業】

事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直/間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体事業費	交付期間内事業費	交付期間内		交付対象事業費	事業収益の有無
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度			うち官負担分	うち民負担分		
事業活用調査	都市政策推進費	中津市、日田市、豊後高田市、宇佐市	県	直		H20	H23	H20	H22	37.000	37.000	37.000		37.000	無
地域自立・活性化活動推進事業	自動車関連産業新規参入促進事業	中津市、日田市、豊後高田市、宇佐市	財(大分県産業創造機構)	間		H20	H22	H21	H22	22.000	22.000	22.000		22.000	無
地域自立・活性化基盤整備支援事業															
合計										59.000	59.000	59.000	0.000	59.000	

交付対象事業費合計(基幹事業+提案事業) 2,878

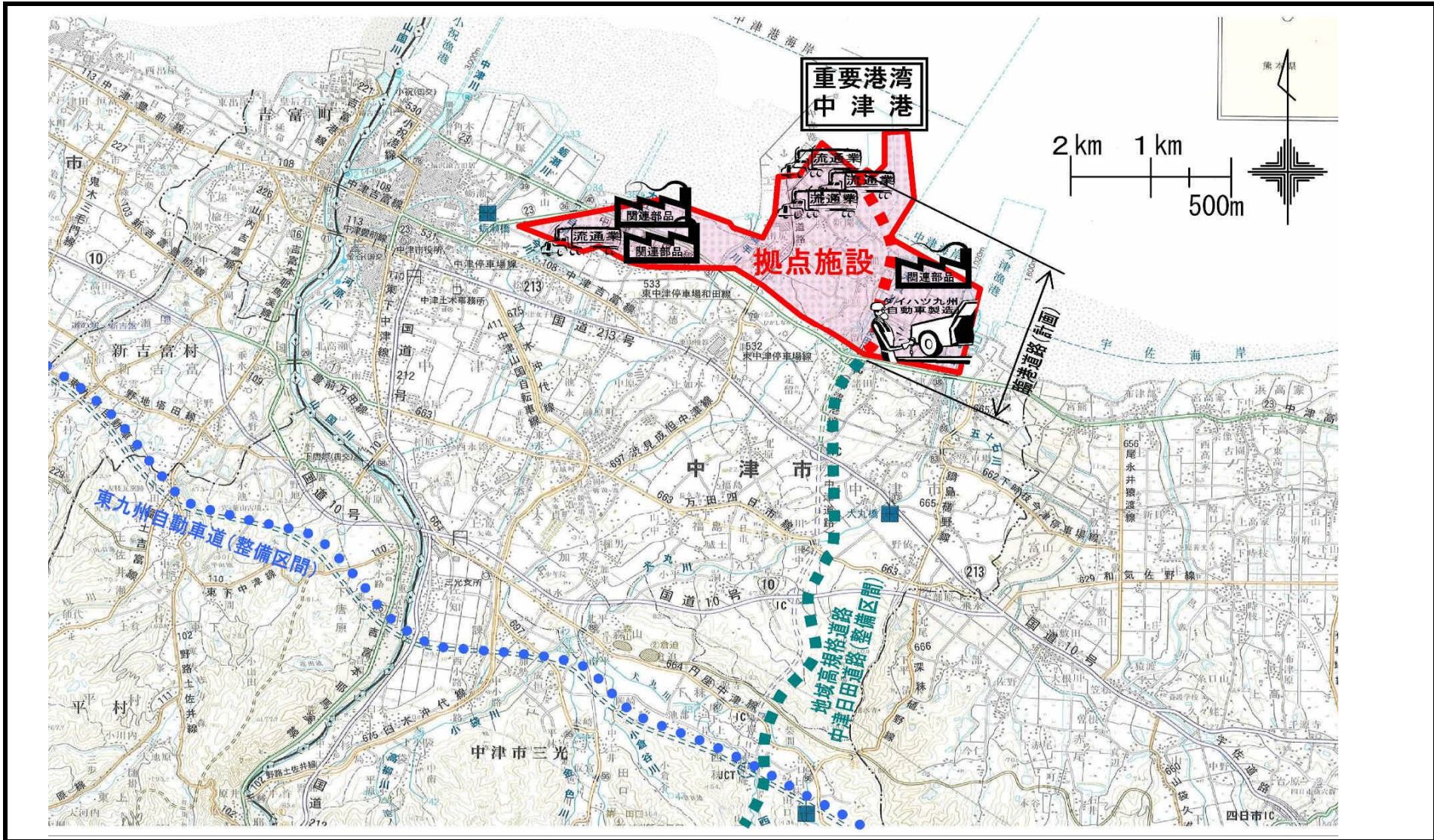
(参考)関連事業

事業	事業箇所名	事業主体	所管省庁	規模	(いずれかに○)			事業期間		全体事業費
					直轄	補助	地方単独	民間	開始年度	
東九州自動車道(笠上町~宇佐市)	中津市、宇佐市	西日本高速株	国交省	L=28.3km			○	18	28	103,000
国道10号中津バイパス	中津市	国	国交省	L=4.4km	○			19	28	3,900
国道212号三光本耶馬溪道路(直轄)[地域高規格道路]	中津市	国	国交省	L=12.8km	○			19	-	42,600
重要港湾中津港改修事業(直轄)	中津市	国	国交省	岸壁、航路等	○			11	-	
重要港湾中津港改修事業(直轄) 臨港道路	中津市	国	国交省	L=2.4km	○			20	24	30,353
重要港湾中津港改修事業(補助)	中津市	県	国交省	臨港道路等		○		15	24	9,800
国道212号中津道路[地域高規格道路]	中津市	県	国交省	L=2.1km		○		11	20	8,695
国道212号本耶馬溪~耶馬溪道路[地域高規格道路]	中津市	県	国交省	L=5.0km		○		8	20年代早期	17,600
国道212号中津三光道路[地域高規格道路]	中津市	県	国交省	L=2.9km		○		18	20年代早期	10,000
一般県道中津港線[地域高規格道路]	中津市	県	国交省	L=1.5km		○		12	20	6,614
主要地方道中津高田線	中津市	県	国交省	L=4.9km		○		14	23	12,656
(一)万田四日市線 (福島)	中津市	県	国交省	L=0.3km		○		19	20	110
(一)臼木沖代線 (大貞)	中津市	県	国交省	L=0.2km		○		17	21	625
(一)久木野尾尾立線 (六郎丸1)	宇佐市	県	国交省	L=0.6km		○		19	26	400
団塊の世代活力支援事業	県全域	県、市町村、NPO	総務省				○	18	20	12,296
自動車関連産業企業力向上推進事業	県全域	県	経産省				○	18	23	158
合計										246,523

拠点施設・重点地区

※複数の拠点施設が離れている場合は、適宜追加する。

県北・日田地域(大分県)	面積	7km ²	所在地	中津市大字昭和、新田、田尻、大新田	重点地区	無
--------------	----	------------------	-----	-------------------	------	---



県北・日田地域(大分県) 整備方針概要図

目標	地場企業の自動車関連産業参入促進、移住・定住の促進による雇用者の確保により、地場産業と進出企業の共生・発展を図り、自立・活性化した北部九州の中核地域を形成する。	代表的な指標	自動車関連産業の付加価値額(億円)	524.8(H17年度) → 562.9(H24年度)
			各市の将来目標人口(人)	244,456(H17年度) → 233,231(H27年度)

